

令和4年4月分
琴平町電子地域通貨 KOTOCA
こんぴらストレッチ大学
琴平町パートナーシップ宣誓制度
シャントセナ
日本赤十字社
としょかん見学へいってみた

部数が不足している場合は、琴平町企画防災課（75-6711）までご連絡ください。



琴平町電子地域通貨
KOTOCA

毎月最大
2,000ポイント

2%

**ポイント
付与**

チャージでたまる!

【実施期間】

令和4年4月1日～令和5年3月31日
(ただし、予算の上限に達した時点で終了いたします。)

- ▼チャージ単位：1,000円 (カード上限10万円)
- ▼ポイント付与上限額：毎月最大2,000ポイント
- ▼ポイント付与日：チャージした月の翌月末
- ▼たまったポイントは1ポイント=1円として利用可能
- ▼ポイント有効期限：ポイントの最終利用日から180日間
- ▼チャージ金額に有効期限はありません。
- ▼コトカから現金への換金はできません。

▼加盟店はこちら



【お問い合わせ】 琴平町役場 企画防災課 ☎ (0877) 75-6711

これからの人生、もうひと花咲かせる！

こんぴらストレッチ大学



健康運動指導士(片山昭彦先生)に健康体操やストレッチの方法を学び、健康体操を広める「ストレッチマスター」の養成講座です！

この夏、新しいことにチャレンジしてみませんか。

ストレッチマスター
3期生となる仲間を
大募集♪



令和4年

開催
日時

6月3日(金) ~ 7月8日(金)
10:00 ~ 11:30 (全6回)

場所

総合センター 2階 大ホール

参加費

無料(スポーツ保険の加入を希望される方は1,200円)

募集人数

10名程度

参加条件

教室終了後、『こんぴら健康応援隊』の一員となり、地域の集まりや教室などで健康体操の普及啓発にご協力いただける方



申し込み
問い合わせ

琴平町子ども・保健課

☎ (0877)75-6719

FAX (0877)75-6724

✉ kodomohoken@town.kotohira.lg.jp



※窓口にて簡単な問診もさせていただきます



「るせれ判評さびでき、主人のおせがこ

こんぴらストレッチ大学 申し込み

FAX 送信票

琴平町子ども・保健課 行
(0877)75-6724



こんぴらストレッチ大学に申し込みます。

フリガナ 氏名	
住所	琴平町
連絡先	

FAX の方は、申し込み受付後、子ども・保健課よりご連絡いたします。
講座開始日までに窓口にお越しいただき、簡単な問診をいたしますのでご協力
よろしくお願いいたします。





LGBTフレンドリー in kotohira

琴平町は、誰もが安心して自分らしく暮らせるまちを目指しています。

琴平町パートナーシップ宣誓制度

ご利用される皆様へ

琴平町では様々な立場の人が一人で悩むことの無いように、だれもが暮らしやすい町づくりを行っております。

令和4年4月1日よりLGBTなどの性的少数者の方々のパートナー関係を尊重するためにパートナーシップ制度を導入いたしました。

パートナーシップ制度とは、同性のカップルを「婚姻に準ずる関係」と認めることで、より自分らしく生活できるようにする制度です。これを利用することにより婚姻関係を条件としていた一部の行政サービスを受けられるようになります。

利用できる人の条件

次の全ての要件に該当する人となります。

- ・成人に達していること（令和4年4月1日より男女ともに18歳以上が成人となります。）
- ・どちらかの住民票が琴平町にあること（3カ月以内に転入を予定している人も可能です。）
- ・配偶者がいないこと
- ・宣誓者以外の人とパートナーシップの関係にないこと
- ・宣誓者同士の関係が近親者でないこと（3親等以内の続柄の人とはできません）

ご用意いただくもの

- ・本人確認書類（マイナンバーカードや免許証など公的機関が発行したもの）
- ・住民票の写し
- ・独身証明もしくは戸籍謄本、抄本

どちらも宣誓されるご二人の書類をそれぞれご用意ください。

これらの他、場合によっては町長が適当と認める書類を別途、ご用意していただくこともあります。一度お問い合わせください。

手続きの流れ

1. 事前予約

宣誓会場を設けるために事前に予約を行っていただくようになります。(宣誓希望日の7日前までをお願いいたします。)

【琴平町企画防災課人権同和室 Tel. 0877-75-6711】までご連絡ください。

2. パートナーシップ宣誓

必要書類を揃えたうえで、必ずパートナーシップを結ぶ二人でお越しください。

お越しいただいたうえで琴平町役場職員の立会いの下、宣誓書を記入していただきます。

3. 宣誓証明書の交付

宣誓を行っていただいた後、該当要件や提出書類等の確認を行い、適正であると認められた場合、宣誓証明書を交付させていただきます。

留意事項

- ・ パートナーシップ制度自体には法的な効力はありません。あくまでも「婚姻関係に準ずる関係」であることを認め、琴平町内での生活を支援するものです。
- ・ また、パートナーシップ制度を利用すること自体には費用は掛かりませんが、制度利用のために必要な書類（住民票や独身証明）などの代金はご負担いただくようになります。

お問い合わせ

琴平町 企画防災課 人権同和室 Tel. 0877-75-6711

✉ jinkendouwa@town.kotohira.lg.jp



地域自治組織について協議



ステーション行事予定表 (4/17~5/14)

日	月	火	水	木	金	土
4/17	18	19	20	21	22	23
		・生きがいデイ (手芸)	弁護士相談	・生きがいデイ (温泉)	役職員研修	
24	25	26	27	28	29	30
こんびら朝市 (予定)		・生きがいデイ (手芸)		・生きがいデイ (体操)		
5/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
こんびら朝市 (予定)		・生きがいデイ (手芸)		・生きがいデイ (体操)		

☆5月の弁護士相談(要予約)は5月18日(水)です。

※新型コロナウイルス関連の動向で予定変更する場合があります。詳細はHPをご確認ください。

新年度



新年度に入り、ある程度感染者数を抑えながら、経済活動を回していくことが大事になってきているという国の見解で、全国的にもその動きが出てきていると思います。香川県では感染拡大警戒期が4月10日までとなっていますが、この広報紙が回る頃には警戒機が終わっていることと願います。

第10期福祉委員は令和4年3月31日をもって、任期満了となりました。近隣に目を配っていただいたり、気になる世帯等への声掛けや見守り等、大変お世話になりました。連絡していただいたことにより、必要なサービスにつながったり、その世帯の生活を支える一助へと繋がってきました。ありがとうございました。そして、第11期福祉委員は、令和4年4月1日から3年間の任期となります。自治会から多く選出していただいています。これからよろしく願います。国は、地域共生社会の実現に向けて、「社会福祉法」という法律を改正して、地域での生

活を住民がささえていく仕組みを作って、官民一体となった施策をしていきたいと思います。という方針のもとで、全国の自治体で実践が行われています。琴平町でも、琴平、榎井、五條、象郷地区ごとに、「地区ネット（各地区地域福祉推進連絡会）」を結成し、地域での困りごと等を地域でどのようにしていくかを話し合ってきました。そして、しっかりと協議し、様々な取組が始まってきました。その困りごとを住民の声として、挙げてくださっているのが福祉委員さんです。地区での活動等、ぜひこれからご協力よろしく願います。

新型コロナウイルスの影響は、これからもどうなるかわかりません。いつも地域福祉活動にご協力いただいている住民の皆さんが安心、安全に活動ができていくように、事務局としても知恵を出しながら一緒に考えていきます。令和4年度も琴平町社会福祉協議会をよろしく願います。

こんぴらにんにくフェスタ実行委員会

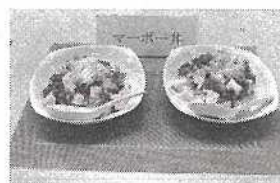
こんぴらにんにくフェスタ料理コンテスト結果発表

応募総数 18作品

<美食審査>

3月20日(日) 11時～

審査員数 11名



コロナ禍においての美食審査ということで、一般部門5作品、お店部門3作品を家庭で作ってきてもらったのを、会場で盛り付けを行いました。ガーリック娘とガーリック侍を使った今回の作品は、どれも甲乙つけがたい結果となりました。

一般部門	最優秀賞	石川和子様	「象の郷里芋コロッケ」
	優秀賞	宮崎積子様	「ムネ肉のステーキ」
	優秀賞	白川サヨ子様	「ライスコロッケ」
お店部門	最優秀賞	コスモスの家	「マーボー丼」
学生部門	最優秀賞	尾寄湖珀様 (象郷小学校)	
	最優秀賞	請川遥菜様 (観音寺中部中学校)	

榎井ハッピーネット

第7回榎の木フェスタ開催します。



開催日：令和4年6月5日(日)

場所：榎井小学校

新型コロナウイルスの影響により、延期となってきた「榎の木フェスタ」を上記の日程で開催します。

子どもからお年寄りまで、地域の方々のつながりをつくり、助け合える関係性を常日頃からの活動で創っていきこうという考えの下、榎井ハッピーネットの役員の皆さんが毎月のように、協議してきました。防災知識を身につけて、これからいつ起こるかわからない災害について考える、いいきっかけになると思います。

榎井地区の皆さん、ご参加ください。

内容：○土石流体感3Dシアター：土石流がどのように起こっているのか映像で見ます。

○降雨体験：激しい雨を実際に体験できます。

○災害マップづくり：みんなで災害時にどのように逃げるのか等地図上で体験します。

○防災食：防災食を準備して、みんなで食べます。

対象：榎井地区の住民

※榎井小学校の児童は、午前中に全員参加します。

赤い羽根共同募金

ベンチ寄贈

毎年、琴平中学校3年生の卒業制作で、赤い羽根共同募金を活用して、ベンチを寄贈してくれています。今年も立派で素敵なベンチが届きました。とてもしっかりしていて、スタイリッシュな仕上がりとなっています。このベンチは、一之橋公園に置いてありますので、小春日和を満喫してください。



生活福祉資金特例貸付の延長について

新型コロナウイルスの影響により、収入が減少した世帯、職を失った世帯を対象に、2年前から生活福祉資金特例貸付を行っています。蔓延防止措置が解除され、経済がようやく回りだしていると思いますが、まだまだ、収入の安定に繋がっていない世帯もあると思います。我慢せずにまずは、ご連絡ください。

<対象>

- ・新型コロナウイルスの影響により、減収した世帯。
- ・新型コロナウイルスの影響により、失職した世帯。

<期間>令和4年4月1日～6月30日

※詳細は香川県社会福祉協議会のHP参照

お知らせ

琴平町社会福祉協議会 異動報告

以下の者が、異動及び昇進しましたので、ご報告いたします。今後ともよろしくお願ひします。

退職 松浦恵理子 (再任用)

異動 (出向解除) 岩崎敦史 (住民福祉課から社協へ)



まちのキッチン もぐもぐ通信



〇〇メインレタス

日本ではあまりポピュラーではない〇〇メインレタス。県内でも栽培している農家さんは少ないですが…とってもおいしいレタスです。生はもちろん加熱すればさらにおいしくなります。ベーコンを加えてパスタ、スープ、豚バラと炒めたり、さっと茹でて辛子醤油で和えたり、鰹節をふってポン酢であっさりなどと、いろんな食べ方ができ、加熱することによってたくさん摂取できるので、玉レタスよりも葉酸や鉄分が多いので、貧血気味の方、ぜひお試しください。食物繊維も豊富なので、便秘がちの方にもおすすめです。



豚バラレタス巻き

定休日：土曜日、日曜日

琴平町共同募金委員会
SNS QRコード



こんぴら朝市
SNS QRコード



ちよつとこ場行事予定表 (4/17~5/14)

楽集館利用予定表 (4/17~5/14)

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
4/17	18	19	20	21	22	23	4/17	18	19	20	21	22	23
	NikoNiko (写経)	福徳会(写経) 10時~ スマ本教室 15時~	ひだまりクラブ					予約済					
24	25	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30
		福徳会(写経) 10時~	豊作会(写経) 10時~					予約済					
5/1	2	3	4	5	6	7	5/1	2	3	4	5	6	7
	NikoNiko (写経)	スマ本教室 15時~						予約済	予約済				
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
		福徳会(写経) 10時~	豊作会(写経) 10時~					予約済					

※ちよつとこ場では、留守番をしてくれるボランティアさんを常時募集しています。

※買い物支援運転ボランティアさん、ちよつとしたお手伝いボランティアさん募集しています。



令和3年度中国四国ブロック各県支部合同災害救護訓練

5月は「赤十字運動月間」です 活動資金へのご協力をお願いします

日本赤十字社では、赤十字の創始者アンリー・デュナンの誕生月である5月を「赤十字運動月間」とし、全国各地でキャンペーンを展開しています。この運動月間を中心に、赤十字奉仕団、町内会、自治会などを通じて、活動資金へのご協力をお願いしています。県民の皆さまの温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

5/1~5/31

令和4年度赤十字運動月間

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

 **日本赤十字社** 香川県支部
Japanese Red Cross Society

活動は、皆さまからお寄せいただく 活動資金(会費)によって成り立っています。

令和4年度
赤十字運動月間

5/1~
5/31



日本赤十字社香川県支部
支部長 浜田 志造

「赤十字活動への、なお一層のご協力を」

県民の皆さまには、平素から赤十字事業の推進にご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
近い将来発生が確実視されている南海トラフ地震はもとより、近年、地球温暖化に伴い、風水害などの様相が
変容し、より頻発化、激甚化、広域化しています。

また、コロナ禍での闘いは、3年目に突入り長期戦となっていますが、感染症まん延下であっても、大規模な災
害や事故はいつでも発生するのかわりません。いかなる状況下でも、災害への備えは喫緊の課題であります。

このため、日本赤十字社香川県支部では、赤十字の人道的な活動に賛同し資金協力をしてくださる会員や、赤
十字奉仕団、ボランティアの皆さまに支えられて、災害救護の即応体制の整備や地域の防災力の強化などに全
力で取り組んでいます。

平時から、AEDの使用法や水の事故防止などの各種講習会を開催し、健康で安全・安心な生活を支えるこ
とにも、創設100周年を迎える青少年赤十字の普及拡大や防災ボランティアの育成など、地域に根ざした身近
な活動を展開しています。

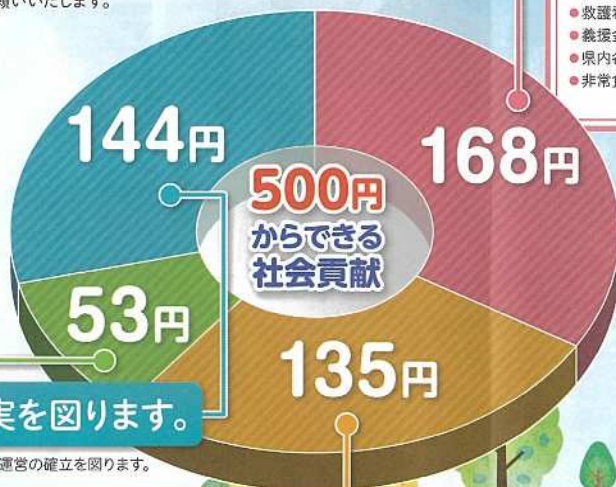
今年度も、赤十字会員の拡大をはじめ、赤十字の活動を支える財源の安定的な確保に向けて、会員増強運動
を推進しますので、県民の皆さまには、より一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

併せて、交通安全の徹底についてもよろしく願っています。

令和4年度活動資金目標額

146,000千円

赤十字の人道的な活動をご支援いただき
ありがとうございます。
大切なお金は、このように役立てています。



世界各地に救済の 手を差し伸べます。

国際活動



- 開発途上国の赤十字社が行う事業を支援します。
- 世界各地の被災者に対する人道的救済活動を行います。
- アジア・大洋州への給水衛生キット支援事業を実施します。

会員制度の充実を図ります。

- 事業資金確保の募盤や支部業務の運営の確立を図ります。

思いやりのある豊かな心を育て赤十字の輪を広げます。

赤十字奉仕団



- 地域でのボランティア活動を推進します。
- 防災ボランティア活動を支援します。
- ボランティアの研修の機会を提供します。

青少年赤十字活動



- 心やさしい実行力ある子どもを育てます。(気づき・考え・実行することも)
- 学校教育を支援します。(総合的な学習の時間、保健体育救命講習など)
- 全国・世界のネットワークが利用できます。(海外の青少年との交流)

人間の生命と健康を守る活動を続けます。

災害救護



- 医療救護班が被災地に駆けつけます。
- 救援物資(毛布、緊急セットなど)を配布します。
- 救護看護師を養成します。
- 義援金の募集を行います。
- 県内各地に災害救護資材を配備します。
- 非常食の炊き出しを行います。

救急法等の講習



- 身近な人を救うため、とっさの手当てや日常生活での事故防止など、健康安全に関する知識・技術の普及と啓発を行います。

血液事業



- 新型コロナウイルスの感染拡大下でも安全な血液を安定的に供給します。
- 献血思想普及を推進します。

医療事業



- 地域の中核病院としての役割を果たすとともに、新型コロナウイルスとも戦っています。

看護師養成事業



- 日赤看護大学等で学ぶ看護学生に奨学金を貸与しています。

税制上の優遇措置

日本赤十字社に寄せられた活動資金は個人の所得税や相続税、法人の法人税で優遇措置が受けられます。

表彰制度

- 金色有功章 会費50万円以上のご協力
- 銀色有功章 会費20万円以上のご協力
- 支部長表彰状 会費10万円以上のご協力
- 支部長感謝状 会費5万円以上のご協力

99	徳島	払込取扱票									
口座記号番号		016302496									
金額		千 百 十 万 千 百 十 円									
日本赤十字社香川県支部		料金	備考	免							
加入者名	ご依頼人・通信欄										
住所	〒 市 区 町 丁目 番 号										
フリガナ	氏 名										
ご希望の方は、以下の□に印をつけてください											
□赤十字社員登録										□領収書発行	
日	附	印									

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号徳第5818号)
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	016302496										
加入者名	日本赤十字社香川県支部										
金額	千 百 十 万 千 百 十 円										
ご依頼人	様										
料金	日 附 印										
備考	免										

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。
切り取らないで大切にしてください。

講習会のご案内

※各講習の短期講習は、皆さまの地域の自治会・町内会や学校、企業・事業所への出前講習を行っています。お気軽にお問い合わせください。

※各講習会の日程は、ホームページをご覧ください。か、日赤香川県支部へお問い合わせください。(講習会日程表のパンフレットもご用意しております。)

救急法

急病や出血、骨折などのけがの手当、災害時の心得などについて学べます。

健康生活支援講習

家族や地域の高齢者との接しかたと介護のしかた、自分が高齢期をすこやかに迎えるための知識や技術について学べます。

幼児安全法

子どもに起こりやすい事故の予防とけがの手当て、かかりやすい病気の対処などについて学べます。

水上安全法

水と親しみ、水の事故からいのちを守るため、泳ぎの基本、事故防止とプールや海などでの監視技術、溺れた人の救助方法や、手当のしかたなどについて学べます。

防災セミナー

あなたの街で災害が発生した場合に、予想される被害や救助活動、避難生活などの課題を具体的にイメージすることで、地域における災害への備えについて学べます。

令和2年度歳入・歳出決算報告

県民の皆さまの温かいご理解とご協力により、令和2年度は168,577,030円の活動資金が寄せられました。心からお礼申し上げます。皆さまから寄せられた活動資金はこのように使われました。

歳入	金額
社資収入	168,577,030円
土地等の貸付料収入	5,349,389円
交付金・雑収入等	7,942,903円
年度当初事業資金	49,287,034円
歳入合計	231,156,356円

歳出	金額
災害救護	24,852,144円
救急法等講習の普及	25,180,680円
国際活動、本社事業	25,657,804円
赤十字運動普及・会員増強	16,939,215円
地域の奉仕団活動、講習会の開催	19,574,000円
奉仕団、青少年赤十字の育成	2,453,970円
血液・医療事業推進	4,629,296円
事務・管理費	61,076,460円
歳出合計	180,363,569円
歳入歳出差引(翌年度当初事業資金)	50,792,787円

活動への参加、会員への加入、寄付、遺贈などのお問い合わせは



〒760-0017 高松市番町一丁目10番35号 香川県社会福祉総合センター内
TEL087-861-4618 FAX087-862-7010
E-mail: nisseki@kagawa.jrc.or.jp
ホームページ: <https://www.jrc.or.jp/chapter/kagawa/>

ホームページで

日本赤十字社 香川県支部

検索

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この払込書は、ATMでは使用できません。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこと、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

この場所には、何も記載しないでください。

としょかん見学へいってみた

～東かがわ市立図書館・高松市立中央図書館瓦町サテライト～

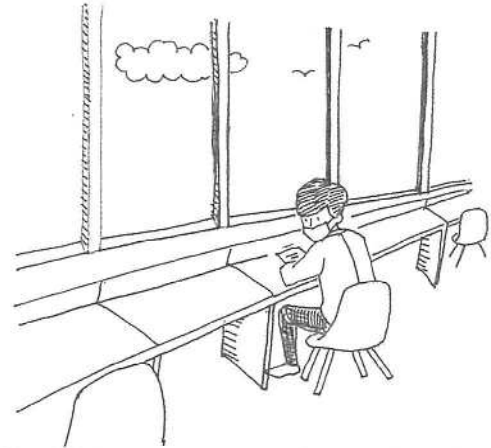
東かがわ市立図書館へ見学させていただきました。2018年に開館した、比較的新しい図書館です。用途にあわせて設けられたスペースにはそれぞれの特徴が…！



大きな樹があるおはなしの森には、絵本がいっぱい。子どもエリアには授乳室やキッズルームがあり、小さなお子さん連れの方も一緒にくつろげる空間に。



ものづくりの部屋ではちりめんや和三盆、手袋など東かがわの特産品に関する資料が集められています。同室には職員さんが本を参考にして作った工作や手芸作品を実際に展示しています。



図書館の北側にあるテラスは館内で唯一、飲み物が飲めるスペース。大きな窓に囲まれていて、隣接するJR三本松駅を通過する電車が眺められます。

※ ツアー中は感染防止策を十分にとりました。

同日、ことでん瓦町駅ビルフラッグの8階の広いフロアの中に併設されている**瓦町サテライト**にもお邪魔しました。所蔵されている本は限られるものの、電車待ちの方や同フロア内の市民サービスセンターの帰りに雑誌や小説を選んでいるという感じ。サテライトというだけあって、市民の日常と図書館をつなぐ、ミニ図書室といった感じでした。

東かがわ市立図書館は本棚やディスプレイも全体がゆったりしていて「居心地の良さ」が第一の印象。また、「まちの調べものの部屋」では三町合併時の神社のお祭りや国道11号線開設のイベント、豪雨災害の様子などお年寄りに昔を思い出してもらえる企画展示がされていた。

見学を終えた皆さんの感想

こどもエリア・視聴覚コーナーなど利用しやすい工夫が至るところに見受けられて、案内して下さったスタッフの方も誇りをもって働いているように感じられました。

乳幼児、障がいを持った方、高齢者までみんながゆったりと本に親しめる優しい図書館。琴平町も町ならではの特色のある面白味を兼ねた図書館が作られたらと想像を膨らませました。